令和2年度 事務事業マネジメントシート			事務事業No.		5-	8
事業名 生活環境経費			会計	款	項	目
尹未石	尹未午 工位垛况胜复			3	1	5
	1 安全・安心なまち		課名	町民課	,	
施策	1-1 安全・安心のまちをつくる	係名	町民活動係			
	1-1-2 交通安全・防犯対策の充実					
主要施策	③防犯意識の高揚 ④防犯環		環境の充実	夷		
土安灺界				•		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	地域・住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	行政相談員や、保護	司、更生保護女性会の活動を支援する。
事業		行政相談…行政相談員 2 <i>J</i> 保護司、更生保護女性会活		也。	

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標			指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度	(目標)
		1	刑法犯認知件数	94	98	85	件	\downarrow		\downarrow
		2								
		3								
		4								
		5								
			令和元年	度(決算)	令和2年度	き (決算)	令和3年度	: (予算)		
	全体事業費(千円)A+B			1, 224		1,082		1, 139		
財源			直接事業費A			630		488		545
内訳	うち一般財源		630		488			545		
人件費(千円)B			594		594		594			
内訳			職員 (人・千円)		0.09	594	0.09	594	0.09	594
トコ町	臨	時耶	職員 (人・千円)		0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	B達成できなかった
個別評価		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民		対象者の適切性 A対象者は適正である	A対象者は適正である
			協働を進めるべき		コストの削減	A削減の余地はない
総合評価 II 継 続(事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)						

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度 の改善計 画	犯罪の無い社会づくりを目指し、保護司等 と連携しながら、啓発に努める。		行政相談委員や保護司についての 認知度が低い。
に実施し	行政相談委員による行政相談を開設した。 コロナ禍により保護司との「社明運動」等 の犯罪や非行を防止する啓発活動は実施で きなかった。	④今後の改 善計画	行政相談委員による行政相談の開 設を継続し、保護司との再犯防止 の啓発活動を行う。